



学校だより

横浜市立洋光台第一小学校
www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai1/

令和5年1月31日発行

令和4年度



次への 一歩

副校長 澤田 圭美

毎朝、校舎内をまわりながら、階段やトイレ、渡り廊下などの窓を開けることが日課となっています。教室の前を通ると、廊下には、子どもたちの作品が掲示されていて学習の足跡が見られます。1年生の書いた“しんねんのほうふ”を見ると、「かんじをきれいにかきたい」など、しっかりと書かれた文字から入学してからこれまでの成長を感じます。ついつい一人ひとりの作品を眺めていると時間がたってしまうこともあります。私にとって楽しいひとときになっています。また、階段の踊り場には、3年生の市民防災センター校外学習の目標や5年生の三浦宿泊体験学習での成果と課題などが模造紙に書かれて掲示されています。各学年が大切にしていることや取り組んでいる様子なども分かり、日々の積み重ねを感じることができます。

1月は、校内書写展があり、書き初めで一人ひとりが思いを込めて書いた作品が全校一斉に掲示されました。一人ひとりが文字に真剣に向き合い、気持ちをこめて丁寧に書いている様子が、どの学年からも伺えました。先日の授業参観の折りにたくさんの保護者の方に見ていただけたことと思います。



校庭や校舎の周りでは、季節の花が咲き、大好きな洋一ガーデンでは、2年生の植えているほうれん草やラディッシュ、小松菜が少しずつ大きく育ってきています。年間を通じていろいろな学年が洋一ガーデンを利用し、ここからも学習の様子が伝わってきます。

今年度も残すところあと2ヶ月となりました。どの学年もいよいよまとめの時期となりました。6年生は、卒業や自分の思い描く未来に向けて一人ひとりが目標をもって努力を続けているところです。5年生は、いよいよバトンを受け取る時が近づき、心の準備を進めています。1年生から4年生も進級に向けて、自分の成長を振り返っています。子どもたちの思いがしっかりと次への一歩と続くよう、支援・指導をしていきますので、今後ともご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。